

THE BIG ISSUE Support Live vol.6



sing with your neighbors

2015年10月4日(日) そしどろ 東京 外苑前 梅窓院 祖師堂

開場 14:00 / 開演 14:30 / 前売:2,500円 / 当日:3,000円 (BIG ISSUE代 350円含)

寺尾紗穂 / イルリメ / 柴田聡子 / とんちピクルス / テニスコーツ / ソケリッサ!

座談会 テーマ:「こどもの未来を支えるために」 / 寺尾紗穂、稲葉剛、吉水岳彦、佐野未来、ビッグイシュー販売者、他  
炊き出し / 簡単な食事やコーヒーも用意してます

お問合せ・チケット予約(メールのみ): [singwithyourneighbors@gmail.com](mailto:singwithyourneighbors@gmail.com) ※梅窓院(会場)へのお問合せはご遠慮ください。

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目26-38 梅窓院 祖師堂 東京メトロ銀座線 外苑前駅下車 1a出口 徒歩1分  
HP: <http://singwithyourneighbors2015.jimdo.com> ※駐車場はございません。お車での来場はお控えください。

主催:「THE BIG ISSUE」Support Live vol.6実行委員会

協力:有限会社ビッグイシュー日本 / 認定NPO法人ビッグイシュー基金 / 認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい / 社会慈業委員会ひとさじの会 / 浄土宗 梅窓院

# 「THE BIG ISSUE」を知っていますか？

ホームレスの人が販売者となり、売り上げの6割ほどがその人の収入になる仕組の雑誌「THE BIG ISSUE」。ホームレスは怠け者、と思ってる人も思っていない人も、ビッグイシューを知らない人も知ってても買う一歩が踏み出せない人も、魅力的なこの雑誌をとにかく一度読んでみて欲しい！そんな思いから出発したイベントです。

会場には若い音楽ファンはもちろん、ビッグイシューの販売者さんもあります、元野宿のおじいちゃんもいます、そういう人びとを支える活動を担ってきた人たち もいます。ぜひ一緒に音楽を楽しみ、一緒に考えましょう。あなたと一緒に明日を謳えたらこんなに嬉しいことはありません。



1981年東京都生まれ。ピアノ弾き語り。  
2007年『御身onmi』でミティよりメジャーデビュー。大貫妙子、坂本龍一、星野源らから賛辞を得る。  
大林宣彦監督作品『転校生 さよならあなた』の主題歌を担当。  
近年は安藤桃子監督作品『0.5mm』（安藤サクラ主演）や中村真夕監督作品『ナオトひとりきり』に主題歌を提供、CM音楽やナレーション、エッセイ、書評などの分野でも活動する。  
著書に『評伝 川島芳子』（文春新書）、「愛し、日々」（天然文庫）、「原発労働者」（講談社現代新書）、近刊に戦前サイパンに暮らした人々を訪ねた『南洋と私』（リトルモア）がある。

## 寺尾紗穂



1986年札幌市生まれ。2010年より都内を中心に活動始める。  
これまでに2011年、夏と冬に2枚のデモCD(計20曲)を発表。  
2012年6月、1stアルバム『しばたさとこ鳥』。  
2013年8月、12インチアナログレコードシングル『海へ行こうか』EP、2014年、2ndアルバム『いじわる全集』などを発表。  
また2015年にはGofishトリオとの共作10インチレコードを発表。  
sbtstk.tumblr.com/

## 柴田聡子



ヴォーカリストさとと、ギターの権野隆司のバンド。コラボレーション、ツアーを各県で行っている。  
2人とも作詞・作曲をし、これまでにデニス Courts でリリースしたアルバムはコラボ含め19枚。  
2015年、20曲目となるアルバム『Music Exists』をセルフレコーディングし、自ら主宰するmajikickレーベルよりリリース。

## テニス Courts



2000年に自主リリースした1stアルバム『イれるremix編』が音楽ファンの間で広まり話題となる。2004年までに4枚のオリジナルアルバムを立て続けに発表。04年発売のアルバム『www.illreme.com』に於いてはミュージックマガジンは「ロック(日本)部門年間ベストアルバム」に選出される。またジャンルを問わず様々なコラボレーションも積極的にを行い、speedometerとのユニットで「SPILL/How to feel the empty hours?」、ECCとのユニットで「ECCイルリメ/2PAC」、二階堂和美の全作詞とプロデュースを担当した「二階堂和美のアルバム」を制作。07年、カクバリズム参加後初のアルバム『イルリメ・ア・ゴー』をリリースし、「FUJI ROCK」初出演。翌年にはフランス、ドイツ、ベルギーなどを回る初のヨーロッパツアーを敢行した。作品はその後も08年に「メイド・イン・ジャパニーズ」、10年に「360°SOUNDS」をリリース、同時にCM音楽や作詞提供、REMIXと制作の幅を広げてゆく。08年より歌への垣根からギター弾き語りライブを開始。11年、本名、嶋田潤名義で1stアルバム『1』をリリース。12年、TRAKS BOYSと組んだポップスレコード『((さらうんど))』の1stアルバム『((さらうんど))』、嶋田潤として初の長編小説『てんてんこまが囃かん巻』(びあ)を発表。13年、『((さらうんど))』の12インチシングル『空中分解するアイラブユー』、2ndアルバム『New Age』を立て続けにリリース。最新作は2015年3月にリリースされたばかりの『((さらうんど))』の3rdアルバム『See you, Blue』。嶋田潤(イルリメ)のオフィシャルサイトは <http://kamodjun.tumblr.com/>

## イルリメ



福岡在住の松浦浩司によるソロユニット。  
ウクレレの弾き語り、自作のバックトラックにのせてラップなど奔放なスタイルで人生の喜び、さびを歌い上げる。  
ピンク映画館の吹写技師、警備員、清掃員などを経て現在は各地での演奏活動を生業とする。  
CD『とんちピクルス』、レコード『RECODAS』、太陽バンドとのスプリットシングル『夫婦げんか/第1』発表。  
ウクレレとiPodを携え各地を放しながら人間の本质にせまる詩人でもありエンターテイナーである。  
その楽曲は多くのミュージシャンにカバーされている。  
<http://happy.ap.teacup.com/tonchi/>

## とんちピクルス



ダンサー、飯付家として活動を行うアオキ裕キが「生きることに向き合うからだ」を求め、2005年よりビッグイシューの協力を得て路上生活経験を持つ参加者を集め活動をスタート。  
2007年に第一回公演「新人Hソケリッサ!」を発表。2011年、十和田市現代美術館でのパフォーマンス。2011年~2013年大野一雄フェスティバルへ出演。2015年寺尾紗穂さんPV「橋の夢」出演及び帯同による橋の夢全国ツアーに参加。身体の記憶を生かした動きから見える景色、現代社会へ向けたその活動の展開は幅広い可能性を持ち大きく注目されている。

## ソケリッサ!